

器 58 整形用機械器具
管理医療機器 歯列矯正用顔弓 40468000
Jフック

再使用禁止

【禁忌・禁止】

ニッケルに対してアレルギーの有る患者には使用しないこと。
再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

1. 概要

本品は、歯列矯正用顔弓の一種で、左右一対で使用する。本品は弓状弧線であり、一端を口腔内の歯列矯正用器材に挿入し、他端を歯列矯正用ヘッドギア等と組み合わせて歯列矯正治療に用いる。

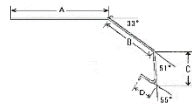
2. 原材料等

原材料名 ①ステンレス鋼線、②銀ろう
原材料規格 ①ASTM A313 302/304

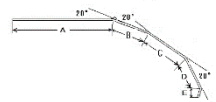
3. 形状

種類毎の形状は、下図のとおり。構成部品であるチューブ(300-131)は、グレートレイクス社製のバリアブルストレートブルヘッドギア(※300-102) にチューブのフックを接続して使用し、3種類のJフック 300-121、300-122、300-123に使用する。300-125及び300-126はハイプル用ヘッドギアと共に使用する。

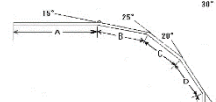
1) 本体
300-121
300-122
300-123



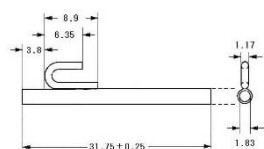
300-125



300-126



2) チューブ
300-131



3) 寸法

種類毎の寸法は、下表のとおり。

商品番号	部位記号及び標準寸法 (mm)				
	A	B	C	D	E
300-121	69.9	34.9	20.7	9.5	—
300-122	69.9	34.9	20.7	14.3	—
300-123	63.5	49.2	20.7	9.5	—
300-125	63.5	25.4	27.0	20.7	11.1
300-126	54.0	34.9	25.4	31.8	11.1

4. 原理

本品の矯正力は、本品と組み合わせて使用する歯列矯正用ヘッドギアを固定源とし、接続する歯列矯正用エラスチック器材の張力を利用するものである

【使用目的又は効果】

本品は、ヘッドギアと組み合わせて歯列矯正に用いる。

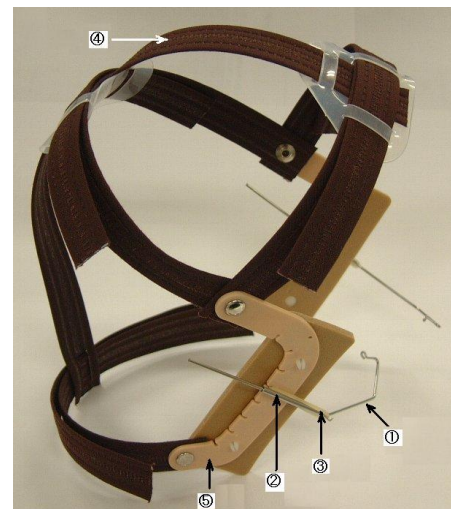
【使用方法等】

- Jフック単品と歯列矯正用ヘッドギアを組み合わせる場合
左右1組であるJフック先端のフック部分を、各々左右を口腔内に装着した歯列矯正用ワイヤ又は歯列矯正用弧線(アーチワイヤー)にろう着したフックにかけ、他端はエラスチックを介して、歯列矯正用ヘッドギアに連結する。本品は、併用する歯列矯正用ヘッドギアの使用方法に従って使用する。
- セット品(Jフック及びチューブ)と歯列矯正用ヘッドギアを組み合わせる場合
Jフック専用ヘッドギア(グレートレイクス社製、バリアブルストレートブルヘッドギア、300-102)の左右Cプレートの溝にチューブのフックを掛け、チューブの管にJフックを通す。Jフック先端のフック部分は、各々左右を口腔内に装着した歯列矯正用ワイヤ又は歯列矯正用弧線(アーチワイヤー)にろう着したフックに接続する。このときエラスチックは、Jフックとチューブのフック間に掛ける。
- Jフックとヘッドギアとの組合せ例; 右の写真参照
Jフックセット品(C4ST)+バリアブルストレートブルヘッドギア(300-102)

単品等組合せ内容

- ①Jフック : 300-121
- ②チューブ : 300-131
- ③エラスチック
- ④ヘッドギア : 300-102
- ⑤Cプレート : ④の構成部品

※300-102 バリアブルストレートブルヘッドギア
一般的名称「歯列矯正用ヘッドギア」
販売名「ヘッドギアII」
医療機器届出番号「13B2X00107000A17」



【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- ・本品は再使用しないこと。
- ・本品はニッケルを含有しています。本品の使用により、アレルギー症状を起した場合には、直ちに使用を中止し、医師の診断を受けさせること。

【保管方法及び有効期間等】

本品は歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【製造販売業者又は製造業者の氏名又は名称等】 **

製造販売業者：株式会社 JM Ortho

住 所：東京都千代田区神田駿河台 2-2
御茶ノ水杏雲ビル 14F

電 話 番 号：03-5281-4711

F A X 番 号：03-5281-4716

製 造 業 者：Great Lakes Dental Technologies, LTD. (USA)